社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月29日

計画の名称	向日市中心市街地及び長岡宮跡周辺地区社会資本整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	向日市												
計画の目標	歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり ・交通結節点の機能を充実させ、にぎわいと活力あるまちづくりを推進する。 ・市民交流を活発化し、ふるさと向日市に対する愛着と誇りを高める。 ・歴史資源を活かした魅力あるまちづくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,586	A	519	B	1,067	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H 2 7	R 2	R 4
1	J R向日町駅の1日乗降客数15,430人(H27)を17,000人(H34)に増加。 J R向日町駅の1日乗降客数	15430人	人	17000人
2	地域交流センター(市民会館)の年間利用者数46,103人(H27)を50,000人(H34)に増加。 地域交流センター(市民会館)の年間利用者数	46103人	人	50000人
3	向日市への観光客数324,699人(H27)を402,000人(H34)に増加。 向日市の観光客数	324699人	人	402000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	向日市	直接	向日市	-	-	向日市中心市街地及び長岡宮跡周辺地区	地区面積 約233ha	向日市						519	-	
												小計						519	
												合計						519	

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	B10-001	街路	一般	向日市	直接	向日市	-	-	（都）牛ヶ瀬勝竜寺線整備事業	事業延長 約800m	向日市						960	-		
		JR向日町駅東口開設に伴い、森本東部地区区画整理事業地を結ぶアクセス道路を整備することで企業進出に大きく寄与し、ひいてはJR向日町駅の乗降客数増加にも寄与する。																		
	B10-002	道路	一般	向日市	直接	向日市	-	-	市道第3064号線他整備事業	事業延長 約410m	向日市						107	-		
		JR向日町駅東口開設に伴い、森本東部地区区画整理事業地を結ぶアクセス道路を整備することで企業進出に大きく寄与し、ひいてはJR向日町駅の乗降客数増加にも寄与する。																		
																		小計	1,067	
																		合計	1,067	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 向日市都市再生整備計画事業評価委員会	事後評価の実施時期 令和4年6月から令和5年3月まで
	公表の方法 向日市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	1 JR向日町駅乗降客数：本事業開始後、コロナ禍までは堅調に増加していたほか、本事業後の利用頻度増加意向も比較的高いことから、概ね目標値に近い乗降客数となると期待される。コロナ禍の影響や整備が完了していない都市施設があることから、目標値に近い達成が期待されるが未達成と評価する。 2 地域交流センター利用者数：市民会館の再整備による直接的効果やまちづくり活動推進による地域活動の活性化等により、市民会館の利用頻度増加意向が表れており、着実な市民会館利用者数の増加が期待される。 3 観光客数：コロナ禍により大きな影響を受けているが、コロナ禍直前の観光客数や歴史的資源の魅力・観光拠点の回遊性が向上しているという市民からの着実な評価があり、コロナ禍の影響を除けば着実な観光客数の維持・増加が期待される。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	1 向日町駅の利便性・安全性の向上満足度：西口駅前広場および東西自由通路の整備後の利便性・安全性の向上満足度が着実に示されている。 2 整備後の市民会館利用頻度増加意向：市民会館整備後の利用頻度増加希望が示されている。 3 歴史的魅力や観光拠点の回遊性の向上満足度：観光関連事業の実施により歴史的魅力や観光拠点の回遊性の向上が評価されている。
特記事項（今後の方針等）	
J R 向日町駅周辺及び長岡宮跡周辺地区都市再生整備計画をR5からR9に実施予定であり引き続き、都市再生整備計画事業を推進する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	JR向日町駅乗降客数		
	最終目標値	17000人	本事業開始後、コロナ禍までは堅調に増加していたほか、本事業後の利用頻度増加意向も比較的高いことから、概ね目標値に近い乗降客数になると期待される。
	最終実績値	15900人	
2	地域交流センター利用者数		
	最終目標値	50000人	市民会館の再整備による直接的効果やまちづくり活動推進による地域活動の活性化等により、市民会館の利用頻度増加意向が表れており、着実な市民会館利用者数の増加が期待される。
	最終実績値	50000人	
3	観光客数		
	最終目標値	402000人	コロナ禍により大きな影響を受けているが、コロナ禍直前の観光客数や歴史的資源の魅力・観光拠点の回遊性が向上しているという市民からの着実な評価があり、コロナ禍の影響を除けば着実な観光客数の維持・増加が期待される。
	最終実績値	412000人	